

# 部落問題東京講座開催のご案内

第11回 2025年

東京の部落を歩き、部落の人の話を聞き、

東京の部落問題を一緒に学ぶ

今、東京でおきている差別事件とは？東京の部落の特徴とは？東京の部落の歴史とは？東京の部落問題の現実をどう研修に活かしていけばいいか？

公益社団法人東京部落解放研究所では、企業、行政、教育関係者、宗教者、労働組合、地域などで、部落問題研修の講師を担当している方や「人権担当者」向けに、部落問題に特化した「部落問題東京講座」を開催します。

部落の人の話を聞き、東京の部落の現実から学びます。そして、東京における部落問題研修を受講者の皆様と一緒に作りあげていきます。ぜひ、ご活用いただけますようお願い申し上げます。

## 開催要綱

- 日程：2025年5月26日（月）、27日（火）、28日（水）
- 主会場：台東区民会館 8階第2会議室（台東区花川戸2丁目6番5号）
- 対象：部落問題研修を実施する人権担当者及び講師。
- 受講料等： 受講料（全講座受講）16,000円（税込）  
＜聴講料（部分受講）は1講座あたり4,000円（税込）＞  
※フィールドワークは全講座受講者のみ参加可能になります。  
※当研究所は、インボイス制度非登録事業者です。  
※本講座ではUDトークを使用いたします。
- 定員：受講45名、聴講の方は1講座15名
- 主催：公益社団法人東京部落解放研究所
- 後援：部落解放同盟東京都連合会、東日本部落解放研究所、東京人権啓発企業連絡会、「同和問題」にとりくむ宗教教団東京地区連帯会議、東京都同和教育研究協議会

問い合わせ：公益社団法人東京部落解放研究所  
台東区今戸2-8-5

TEL 03-3874-7332 FAX 03-3874-7313

e-mail [starrabbit2068@gmail.com](mailto:starrabbit2068@gmail.com)

# 講 義 内 容

<第1日 5月26日(月)>

9時45分 開講にあたって、主催者より

**第1講 ガイダンス 東京の部落に出会うために** 受講 45 名 聴講 15

10時—12時 講師：藤本忠義（公益社団法人東京部落解放研究所理事）

東京には歴史的に被差別部落が存在し、現在も部落差別があり、多くの被差別部落出身者が生活しています。第1講では、東京の部落問題の概要、解放運動と行政施策、差別事件の特徴、部落差別撤廃に向けた今日的課題など講座の開始にあたってガイダンスと問題提起を行います。

**第2講 差別事件と差別を許さない社会づくり** 受講 45 名 聴講 15

13時—16時 講師：近藤登志一（公益社団法人東京部落解放研究所常務理事）

人権を担当する上で、差別の現実を知ることは重要です。都内でどのような部落差別が発生しており、その再発を防止するためには何が必要なのか、参加者全員で考えていきましょう。

16時—17時 <ふりかえりの時間>

<第2日 5月27日(火)>

**第3講 地名総鑑発覚50年** 受講 45 名 聴講 15

10時—12時 講師：山岡 尚哉（東京人権啓発企業連絡会名誉顧問）

「部落地名総鑑」事件を契機に、企業は当時の「企業の差別的体質」と云うものに気づき、社会的責任を自覚して、部落差別をはじめ社会に根強く存在する様々な社会的差別の解消に向けて、真正面から取り組むことを決意します。

「東京人企連設立45年の歩み」を振り返りながら、未来社会に向けて、大きな社会的責任と影響力をもつ企業として、取り組むべき課題目標を確認したい。

**第4講 東京の部落史を学ぶ** 受講 45 名 聴講 15

13時—16時 講師：鳥山洋（東日本部落解放研究所事務局長）

本講では、部落史の基本的なことから確認した上で、東日本の部落史の中で、江戸・東京の部落史がどのように位置づけられるのかを考えます。近世から近代にかけて首都であった江戸・東京の部落の歴史には、他の地域にはない特色もあります。そうした点を中心に、歴史に学ぶことを通じて、現在の部落問題を考えるための視点を確かなものにしていきたいと思います。

16時—17時 <ふりかえりの時間>

## **特別講義** 「芝浦と場」フィールドワーク事前学習会

(芝浦と場フィールドワーク参加者は必須とします。)

17時—17時45分 講師：高城順(部落解放同盟品川支部長・元と場労働者)

実際のと場を見学するにあたって、と場の仕事内容について、また食肉の仕事について、そこで働いている労働者の思いについて、事前に学習します。

<第3日 5月28日(水)> 

---

### **第5講** フィールドワーク&地元部落と語り合う

【A 台東】10時—16時 地区視察、皮革工場見学、地元部落との語り合い&感想会 15名

地区視察、工場見学、地元部落との語り合い&感想会 15名

浅草の部落の歴史、皮革産業の実態、また差別事件の実際を、また、地元で差別撤廃の取り組みをしている方とともに歩いて学びます。

【B 芝浦と場】8時30分—15時 お肉の情報館、と場見学、と場労働者との語り合い&感想会 15名

実際のと場の仕事現場を見学し、そこで働く労働者と意見交換しながら、食肉産業に従事する思いや差別の現実などについて学びます。5月28日、**8時30分集合**となりますのでご注意ください。

【C 墨田】10時—16時 地区視察(皮革工場見学)、資料室見学と皮革工芸体験、感想会 15名

墨田の部落を歩き、皮革工場見学、産業・教育資料室での学び、皮革のまちの歴史と解放運動について、差別撤廃の取り組みをしている地元の方々の話を聞きながらともに学びます。また、皮革工芸体験で革の魅力にふれながら学びます。

## 【受講・聴講の申し込みについて】

- ① 受講・聴講を申し込まれる方は、Google フォーム、または別項の A 表(全受講の方)または B 表(聴講の方)に記入して FAX、e-mail にて申し込んでください。

Google フォーム (部落解放同盟東京都連合会のホームページ上の「トップページ 更新履歴」、または「教育・啓発・研究・女性・青年のための集会のご案内」に Google フォームのリンクが貼ってあります。

<https://forms.gle/Fkaq4HtTgqXqpEcJ9>

FAX 03-3874-7313

e-mail [starrabbit2068@gmail.com](mailto:starrabbit2068@gmail.com)

- ② 申込締切: 2025 年 5 月 12 日(月)
- ③ 受講及び聴講には定数がありますので、申込締切後に事務局で調整させていただき、受講・聴講決定者には、「受講・聴講決定通知書」と「受講料、聴講料の請求書」等を「関係書類送付先」宛に5月13日に発送させていただきます。(尚、フィールドワークは、1か所15名に調整させていただきますので、ご希望に添えない場合があります。ご了承いただけますようお願い申し上げます。)
- ④ 受講料等のお振込が確認できますとお申し込みは終了いたします。当日は「決定通知書」を持参し会場にお越しください。

### [台東区民会館会場 アクセス]

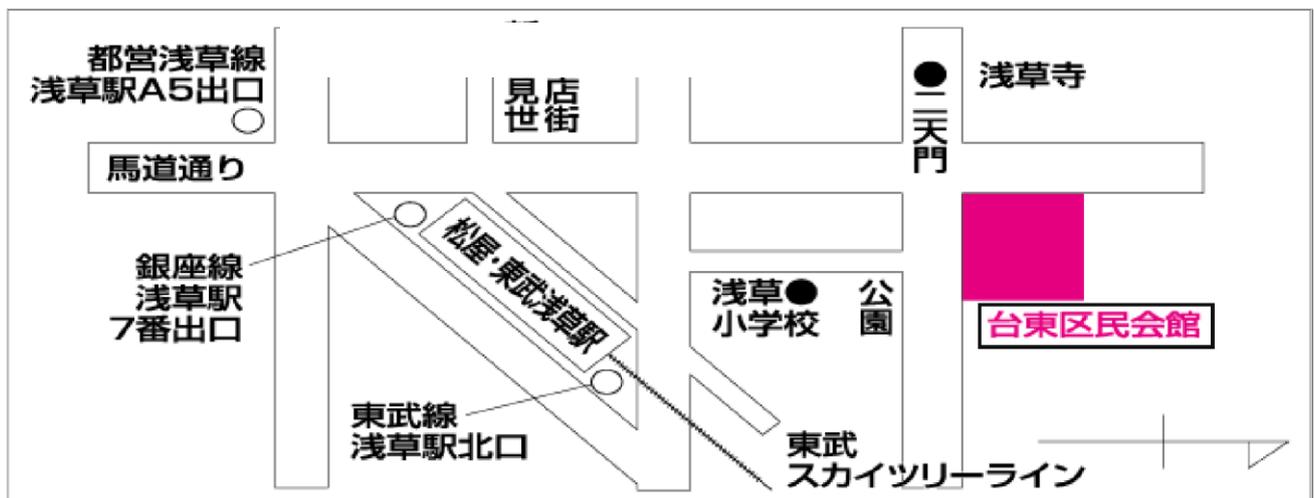
〒111-0033 台東区花川戸2 丁目6 番5 号・8階第2会議室

交通: 東京メトロ銀座線浅草駅7 番出口から徒歩約5 分

東武伊勢崎線浅草駅から徒歩約5 分

都営浅草線浅草駅A5 出口から徒歩約8 分

つくばエクスプレス線浅草駅A1 番出口から徒歩9 分



## 第11回 部落問題東京講座 申込書 A (全受講)

【受講・聴講の申し込みについて】を一読いただき、下記の申込書に記入され、FAX・メールなどで申し込みをお願いします。FAX03-3874-7313 e-mail [starrabbit2068@gmail.com](mailto:starrabbit2068@gmail.com)

### A 第11回 部落問題東京講座 受講申込書(全講義受講)

フリガナ		勤務先 部署名	(人権担当経験年数 年目)
お名前			
受講関係 書類送付 先	〒	TEL	FAX e-mail
請求書 (領収書) 宛名	* 領収書 必要・不要 (○をつけてください。)		
参加回数	回目		
フィールド ワーク希 望箇所	* 第3希望まで記入してください。(台東、芝浦と場、墨田)のいずれかを記入してください。尚、フィールドワークは、1か所15名に調整させていただきますので、ご希望に添えない場合があります。ご了承いただけますようお願い申し上げます。 第1希望                      第2希望                      第3希望 (                      )                      (                      )                      (                      )		
昼食(お弁 当の申込)	申込まれる方は必ず○で囲んでください。 1日目(5月26日)                      2日目(5月27日)		
受講者の皆様によりお役にたてる講座にするために、日頃、講師として、人権担当者として、ぜひこの点は勉強したい、あるいは、この点はどう説明すればいいか等、悩んでいることなどをできるかぎり具体的に記入してください。可能な限り講座内容に反映していきたいと考えています。			

# 第11回 部落問題東京講座 申込書B (聴講)

【受講・聴講の申し込みについて】を一読いただき、下記の申込書に記入され、FAX・メールなどで申し込みをお願いします。FAX03-3874-7313 e-mail [starrabbit2068@gmail.com](mailto:starrabbit2068@gmail.com)

※聴講受講者はフィールドワークには参加できませんのでご注意ください。

## B 第11回 部落問題東京講座 聴講申込書

フリガナ お名前		勤務先 部署名	(人権担当経験年数 年目)
聴講関係 書類送付 先	〒	TEL	FAX e-mail
請求書 (領収書) 宛名	* 領収書 必要・不要 (○をつけてください。)		
聴講希望 講義	第1講	第2講	第3講 第4講
参加回数	* 希望する講義、すべてに○をしてください。		
参加回数	回目		
昼食(お弁 当の申込)	申込まれる方は必ず○で囲んでください。3日目はありません。 1日目(5月26日) 2日目(5月27日)		
受講者の皆様によりお役にたてる講座にするために、日頃、講師として、人権担当者として、ぜひこの点は勉強したい、あるいは、この点はどう説明すればいいか等、悩んでいることなどをできるかぎり具体的に記入してください。可能な限り講座内容に反映していきたいと考えています。			